



予選レポート

2021/5/15 Rd-3 AUTOPOLIS

天候：雨 気温：19℃ 出走台数：19台

九州唯一の国際サーキットオートポリスで迎える2021年第3戦は、予選日、決勝日ともに雨の予報。特に予選日午後はかなりの大雨が予想されるため、予選実施方法はノックアウト方式から、40分間の計時方式に変更となった。

体調調整のため欠場していた牧野選手は、今回オートポリスより復帰参戦。いきなりの雨のセッションでどのようなパフォーマンスを見せるのか期待がかかる。

天候回復を待ち、予定よりも20分遅れて開始された予選は、開始早々にクラッシュ発生により赤旗中断。セッションが再開されると、福住選手は新品のウェットタイヤでタイミングを待ちアタックを開始。だがセッション再開僅か8分で再びスピン車両があり2度目の赤旗中断となる。残り時間27分でセッション再開されると、福住選手と牧野選手はともに新品ウェットタイヤでコースへ。アタックを開始した福住選手だったが、最終セクターで縁石に乗り上げコースアウト。3度目の赤旗となってしまう。

残り21分で予選は再開されたが、このころから雨量が増え始め、タイムアップが困難なコンディションに。ここでクラッシュが発生し4回目の赤旗中断となる。

残り15分でセッションは再開されたが、雨量はますます強くなりセッションは終了。

福住選手は赤旗中断の原因車両として予選タイム抹消、最後列からのスタート。牧野選手はうまくタイミングを掴めず8位で予選を終えた。

5：福住選手 予選タイム抹消

荒天の中でも回復したタイミングで予選が出来たのは良かったですが、コンディションが変化する中で、アタック中にコントロールを失いスピンし、赤旗中断の原因を作っていました。最後列からのスタートとなってしまいますが、明日も雨のレースになりそうです。荒れるレースになりそうなので、チームとよくセットアップと戦略を相談し、しぶとく生き残ります。

6：牧野選手 予選8位 HONDA勢2位

昨年末からの体調不良が長引き、ようやくこの場に戻ってこられました。この期間多くの人に支えられ、また笹原選手のプロフェッショナルな成果にも心より感謝しています。ダンディライアンとの初めての实戦になりますし、体にかかる負荷や雨のコンディションなど不安点もありましたが、フリー走行、予選と、着実に進めることが出来ました。まだまだ本来のパフォーマンスを出し切れていませんが、明日の決勝に向けてしっかりと準備し自分の戦い方をしていきたいです。